

令和7年度 水の出前教室実施要領

1 目的

次代を担う小学生に対し、水資源の重要性や水質保全の認識を啓発するため、職員を申し込みのあった学校に派遣し、水の出前教室を実施する。

2 実施内容

(1) 実施時期

6月・7月・9月の平日（10月以降も可能な範囲で対応）

(2) 対象小学校・学年・実施規模

県内の政令市を除く市町の公立小学校（学校数は下表のとおり）の4年生1クラス単位で実施（状況に応じて複数クラス合同や時間をずらして1クラスずつ全てのクラスでの実施も対応）

地域	案内総数	市町別内訳
		管内市町全校へ案内（管内総学校数）※休校中を除く
賀茂	16	下田市7、東伊豆町2、河津町1、南伊豆町3、松崎町1、西伊豆町2
東部	147	沼津市23、熱海市7、三島市14、富士宮市21、伊東市7、富士市26、御殿場市11、裾野市9、伊豆市7、伊豆の国市6、函南町5、清水町3、長泉町3、小山町5
中部	57	島田市13、焼津市13、藤枝市17、牧之原市9、吉田町3、川根本町2
西部	79	磐田市22、掛川市22、袋井市12、湖西市6、御前崎市5、菊川市9、森町3

※地域区分は、県健康福祉センターの所管市町による。

※牧之原市菊川市学校組合立牧之原小学校は牧之原市に含む。

(3) 講義時間

1回あたり1時限（45分程度）

(4) 講義内容

「水を無駄にしない」、「水を汚さない」ことの啓発、簡易な水質試験等を取り入れながら、水に関する様々な事柄を楽しく教授する。

<基本メニュー>

別添「水の出前教室」のシナリオのとおり

- ① 水の循環のしくみ
- ② 水を無駄にしない・・・蛇口から出る水量の実験や節水の話等
- ③ 水を汚さない・・・水質検査キットによる実験（パックテスト）
- ④ まとめ・質問コーナー

(5) 講師

県暮らし・環境部環境局水資源課又は健康福祉センター職員1名が担当（状況に応じて複数名の場合あり）

(6) 講師派遣に掛かる費用

無料

3 申込み

下記により **5月2日（金）** までに電子申請、FAXにより申し込む。

<申込先・手段>

県くらし・環境部環境局水資源課（水資源班）

〒 420-8601 静岡市葵区追手町9-6

（電子申請）※2行分つなげてコピーしてください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=15272

（FAX）

054-221-3278

※ふじのくに電子申請サービスが利用できない場合、下記の県ホームページからダウンロードした「水の出前教室申込書（様式第1号）」に必要事項を記入し、県水資源課へ申し込むこと。※2行分つなげてコピーしてください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/suido/suishigenkeikaku/1018027.html>

4 実施校・日時等の決定及び通知

- ・県水資源課は、上記申込書を取りまとめ、5月下旬を目途に実施の可否、実施日時等を申し込みのあった小学校宛て書面により通知する。
- ・同一日時に申し込みがあった場合は、申し込みの早い小学校を優先する。
- ・実施数は140時限を目安とし、申し込み数が多い場合は先着順とする。
- ・円滑な事業実施のため、必要に応じて、個別に日程等の調整を行う。

5 直近5年間の開催実績（平成10年度から開催）

年度	訪問 学校数	訪問地域	受講 児童数
令和2年	64校	沼津市、三島市、藤枝市、島田市、菊川市、掛川市、磐田市ほか	3,870人
令和3年	87校	〃	5,533人
令和4年	98校	〃	6,087人
令和5年	113校	〃	6,296人
令和6年	82校	〃	4,694人